

2021年9月

お客様各位

日本フリーザー株式会社
営業部

製品に関する重要なお知らせ

拝啓 平素より日本フリーザー製品をご愛顧頂き、厚く御礼申し上げます。

さて、この度弊社の旧型製品(バイオフリーザー:GS-5203KHC, 2005年製)が出火元となる火災事故が発生しました。当該製品は納入後16年が経過しており、圧縮機の電装部品が経年劣化に伴い「過熱→部品溶解→出火」に至ったことが原因と推定されています。

このような状況を受け、現在においても当該製品をご利用頂いているお客様に対し、未然に事故を防止するために、無償で点検及び経年劣化に対する耐久性の高い新型部品への交換を実施させて頂きます。

点検・部品交換の対象製品は当該モデルに加えて、同一の圧縮機の電装部品を使用している以下に示す合計13モデルについて対応させて頂きます(同一モデルでも一部の販売期間は対象外)。

なお、点検・部品交換に際しては、納品させて頂いたお客様の情報について、過去の販売履歴を基に追跡中ではありますが、情報量が少ない(詳細な部署名・担当者名が不明)ことに加え、当該製品が販売終了後14年以上経過していることから、廃棄処分されているケースや、担当者様や製品そのものが移動になっているケースも多々あり、追跡しきれないのが現状となっております。

つきましては、以下対象製品をご利用頂いているお客様におかれましては、大変お手数ではございますが、以下方法にてご連絡頂ければ幸いです。

何卒、ご理解・ご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

敬具

■対象製品

製品名	モデル・型式	販売期間(目安)	製造番号(9桁)
バイオフリーザー(冷凍庫)	GS-1302HC	2000年2月～2004年12月	7391XXXXX～7704XXXXX
バイオフリーザー(冷凍庫)	GSS-3166HC	2000年3月～2001年6月	1792XXXXX～1886XXXXX
	GSS-3126HC	2001年6月～2005年3月	1899XXXXX～2188XXXXX
	GSS-3156HC	2005年1月～2006年12月 (対象外:2007年1月～)	2150XXXXX～2305XXXXX (対象外:2311XXXXX～)
バイオフリーザー(冷凍庫)	GS-5203HC	2000年5月～2005年2月	7424XXXXX～7705XXXXX
	GS-5203KHC	2004年12月～2006年6月 (対象外:2006年7月～)	7713XXXXX～7793XXXXX (対象外:7796XXXXX～)
バイオマルチクーラー(冷凍冷蔵庫)直冷式	KGT-3546HC	2000年4月～2004年12月	1802XXXXX～2169XXXXX
	KGT-3546HC25		
	KGT-3556HC	2004年11月～2006年6月	2210XXXXX～2251XXXXX
バイオマルチクーラー(冷凍冷蔵庫)自動霜取式	KGN-3525HC	2000年4月～2001年11月	1793XXXXX～1916XXXXX
	KGNV-3646HC	2001年12月～2004年1月	1958XXXXX～2065XXXXX
エンジマン防爆冷凍冷蔵庫	KD-3142	2000年9月～2005年3月	7453XXXXX～7679XXXXX
リーベヘル庫内防爆冷凍冷蔵庫	CT-3153	2005年2月～2006年6月 (対象外:2006年7月～)	7720XXXXX～7793XXXXX (対象外:7799XXXXX～)

※販売期間は目安です。正確な対象・非対象は製造番号でご判断ください。



GS-1302HC



GSS-3166HC



GSS-3126HC



GSS-3156HC



GS-5203HC



GS-5203KHC



KGT-3546HC



KGT-3546HC25



KGT-3556HC



KGN-3525HC



KGNV-3646HC



KD-3142



CT-3153

■点検依頼方法

上記対象製品をご利用頂いているお客様におかれましては、お手数をおかけしますが、以下のメールアドレスへ必要情報をご入力の上、送信願います。

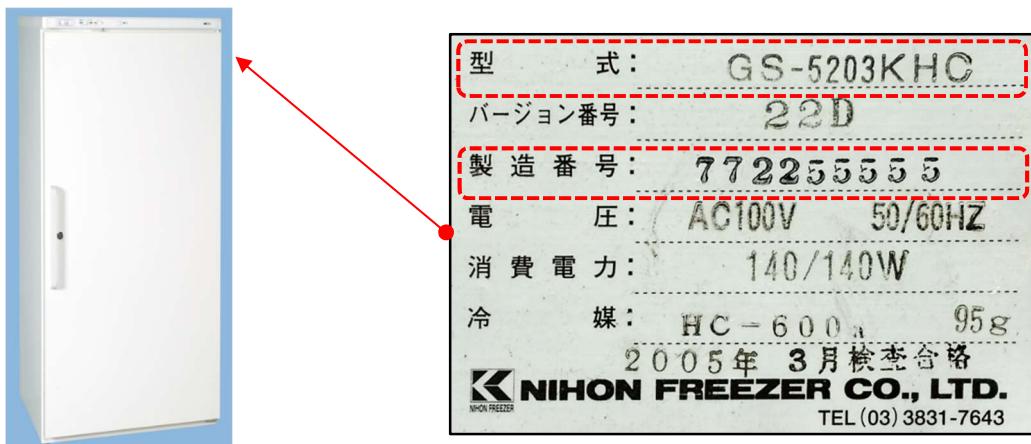
ご連絡頂いた情報を基に、訪問日程を調整の上、弊社修理部門よりご連絡いたします。

- ・メールアドレス：mail-nf@nihon-freezer.co.jp

- ・必要情報：会社名・団体名、担当部署名、担当者名、電話番号、製品の型式、製造番号、
製品設置場所の住所

注 1.メールのタイトルは「無償点検依頼」としてください。

注 2.製品の型式、製造番号は、製品の右側面手前上部に貼ってある銀色のシールをご参照ください。



ご不明な点等ございましたら、以下最寄りの事業所まで、ご連絡頂ければと存じます。

- ・東京本社代表：TEL.03-3831-7643
- ・本社サービス課：TEL.03-3831-7599
- ・大阪営業所：TEL.06-6337-0600（←サービス課、同一番号）
- ・茨城営業所：TEL.029-855-1181（←サービス課、同一番号）
- ・名古屋営業所：TEL.052-788-7770（←サービス課、同一番号）
- ・神奈川営業所：TEL.0466-29-0701（←サービス課、同一番号）

■点検内容・方法

弊社修理部門の技術員が製品設置場所へお伺いし、以下の作業を実施させて頂きます。

- ・作業時間は合計で30~40分程度となります。その間、電源を停止するのは15~20分程度となりますので、庫内温度にはほとんど影響ございません(+1°C~+2°C以内)。また、扉の開閉も行いませんので、庫内の保管物はそのままの状態で結構です。
 - ・弊社技術員が製品を前方へ移動し、製品背面で作業を実施します。
 - ・電源を停止します。
 - ・製品背面下部の機械室内に設置されている圧縮機の電装部品(起動リレー、オーバーロードリレー)を交換します。
- ※交換させて頂く部品は、当初使用していた部品と比較し、経年劣化に対する耐久性の高い新型の部品(起動リレーのPTC素子部がメタルコーティングされている)となります。
- ・電源をONにして、製品を元の位置に移動し完了となります。

以上